

# 私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

## 2014(26)年 週 報

9月14日  
第2聖日  
3368号

「主の日はまだ」  
(IIテサロニ二連続講演第22回)

### 聖言

だれにも、どのようにも、だまされないようにしなさい。なぜなら、まず背教が起こり、不法に人、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないからです。テサロニケⅡ2:3

礼拝の恵み⑬ 第一七章  
第六部 礼拝のための力

礼拝のための力は神の第三位、聖霊である。

第二節 聖霊のみわざ

(七) 礼拝との関係

聖霊の賜物に対して我らは神を賛美するとよい。

神よ。我らの心は感謝と 賛美とにおいて、あなたに向かう。あなたの御霊にこたえて、我らは喜びのうたを歌う。御霊は我らにキリストにある。あなたの恵み深い目的は示された。いま、我らはあなたの子らとして、あなたの恵みを所有している。

自然の暗やみに包まれ、罪のうちに死んでいる我ら。しかしあなたの聖なる霊は 我らの夜を日に変えた。我らの内に目覚めた要求は、我らを生みつつ、愛の強い力によって、我らの魂をイエスに引いた。

休息と平和とを我らが求めた時、我等は救い主として主を信頼した。そしていま、主の血に아가なわれ、我らはあなたの御霊に保たれる。あなたのものとされた我らを、主はけっして捨てたまわないであろう。あがないの日が来るまで、主は我らの保証なのである。

そのすべての豊かな賜物をもつ、上からの注がれる祝福の油である聖なる霊であるあなたよ、どうかわれらを導いて救い主なる 復活のキリストに栄光を帰し、忠実な、真実な証言によって、我らの言動のすべてにより、我らを主につかえさせたまえ。(「アーサー・カッティング」)

(「礼拝」APギブス著)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年九月七日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「パウロたちの祈り」(三テサロニ連続講演第二一回)

「そのためにも、私たちはいつも、あなたがたのために祈っています。どうか、私たちの神が、あなたがたをお召しにふさわしい者にし、また御力によって、善を慕うあらゆる願いと信仰との働きとを全うしてくださいませうように。」(テサロニケ四ノ一二) 祈っています。

パウロの三つの祈り

一、召しに相応しい者になる

「あなたがたが私を選んだのではなく、私があなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。」(ヨハネ15・16) 「私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスのあつて造られたのです。」(エペソ2・10)

二、善を慕う願いと信仰が与えられるように

「みちからによって善を慕うあらゆる願いと信仰の働きとを全うしてくださいませうように」善を進んで行いなさい。「自分でしたいと思う善を行なわないで、かえってしたくない悪をおこなっています。」(ローマ七ノ一九) 信仰によって十字架のイエスを仰ぎ見て勇敢に戦いなさい。テサロニケの信者も偽教師、偽再臨待望者に惑わされることなく、神の御力によって善と信仰に励みなさい。

三、主イエスの名があがめられるように

当時はローマ皇帝が神として崇められた。その中でローマ皇帝に勝る、主イエスを神として崇めることは死を覚悟した。今も体制を批判することは死を意味する。日本に不利益なことを言うことは死を意味する。真実は日本の真実だけである。相手の真実は保証により解決済みである。私たちの信仰によりキリストがあがめられるように。イエス様の御再臨のとき報われるのです。

二〇一四年九月一〇日午後七時 祈祷会 山本牧師

「聞かれない祈り」(エゼキエル連講二一回)

「人の子よ。これらの者たちは、自分たちの偶像を心の中に秘め、自分たちを不義に引き込むものを、顔の前に置いている。わたしは、どうして彼らの願いを聞いてやれようか。」(エゼキエル一四ノ三)

一、心の中に偶像を秘めながら祈祷を依頼する者への答え

二

二、なとい、ノアとダニエルとヨブがいても 12~23

偶像崇拜と不品行とは源泉は神以外のものを神としてそれに生涯を委ねることである。富、名誉、快楽などである。イスラエルの民も預言者も神を信じながら偶像から断ち切れなかった。「なとい、ノアとダニエルとヨブがいても」彼らは滅びら救われても、偶像を捨てないものには未来はない。「また、みだらなことや、愚かな話や、下品な冗談を避けなさい。そのようなことは良くないことです。むしろ、感謝しなさい。あなたがたが良く知っているとおおり、不品行な者や、汚れた者や、貪る者、これが偶像礼拝者です。こういう人はだれも、キリストと神との御国を相続することができません。」(エペソ五・4、5) (エゼキエル書鷹取裕成著)

ゴスペルコンサート

一〇月一三日(月)祝日 昼一時

一、賛美 和歌山福音教会 村林かなえ牧師

三、話し 岡山聖成キリスト教会牧師 足達 和章師

「広大な神の愛」(ヨハネ三ノ一六)

一〇月一三日(月)祝日 夕六時

一、賛美 和歌山福音教会 村林かなえ牧師

三、話し イエス・キリスト聖成伝道教会牧師 山本 稔師

「真の食べ物」(マタイ四ノ四)